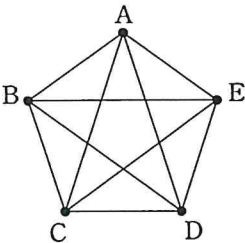


- 2 解答 (1) [図]
(2) 3通り
(3) 6通り
(4) 10通り

解説

- (1) 右の図のようになる。
(2) ①より 3通り
(3) ②より 6通り
(4) 下の図のように考えて
10通り



- 3 解答 6通り

解説

4種類の辞書を、A、B、C、Dとする。
選ばれる2種類の辞書を{ }を用いて表すと
{A、B}、{A、C}、{A、D}、
{B、C}、{B、D}、
{C、D}

となる。
よって、求める場合の数は 6通り

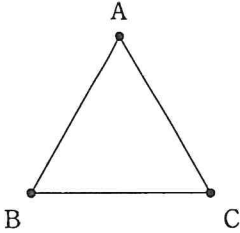
- 4 解答 10通り

解説

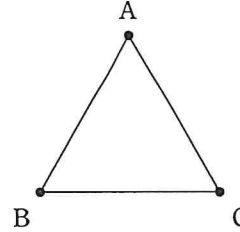
取り出される2個の玉を{ }を用いて表すと
{赤、白}、{赤、黄}、{赤、青}、{赤、黒}、
{白、黄}、{白、青}、{白、黒}、
{黄、青}、{黄、黒}、
{青、黒}

となる。
よって、求める場合の数は 10通り

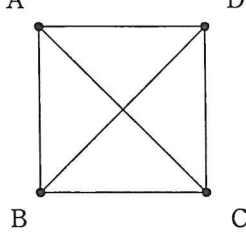
- (1) ①



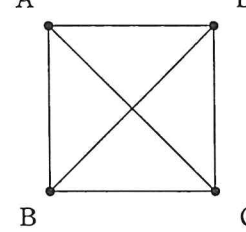
- ①



- ②



- ②



- 5 解答 10通り

解説

選ばれる3人を{ }を用いて表すと
{A、B、C}、{A、B、D}、{A、B、E}、{A、C、D}、{A、C、E}、{A、D、E}、
{B、C、D}、{B、C、E}、{B、D、E}、
{C、D、E}

となる。
よって、求める場合の数は 10通り

- 6 解答 19通り

解説

5円、10円、50円、100円の組み合わせを考えていく。
組み合わせは以下の20通りある。()の中は合計金額
5-5-5 (15)、5-5-10 (20)、5-5-50 (60)、5-5-100 (110)、
5-10-10 (25)、5-10-50 (65)、5-10-100 (115)、5-50-50 (105)、
5-50-100 (155)、5-100-100 (205)、10-10-10 (30)、10-10-50 (70)、
10-10-100 (120)、10-50-50 (110)、10-50-100 (160)、
10-100-100 (210)、50-50-50 (150)、50-50-100 (200)、
50-100-100 (250)、100-100-100 (300)
このうち、合計金額が110円になる組み合わせが2つあるので、それを除いて
19通り

- 8 解答 6円、11円、15円、51円、55円、60円

解説

選ばれる2枚の硬貨を{ }を用いて表すと
{1円、5円} のとき 1+5=6(円)
{1円、10円} のとき 1+10=11(円)
{1円、50円} のとき 1+50=51(円)
{5円、10円} のとき 5+10=15(円)
{5円、50円} のとき 5+50=55(円)
{10円、50円} のとき 10+50=60(円)
よって、求める金額は 6円、11円、15円、51円、55円、60円

- 9 解答 (1) 10通り (2) 20通り

解説

(1) 選ばれる2人を{ }を用いて表すと
{A、B}、{A、C}、{A、D}、{A、E}、{B、C}、
{B、D}、{B、E}、{C、D}、{C、E}、{D、E}
よって、求める場合の数は 10通り
(2) 委員長、書記を選ぶ方法を表に表すと、下のようになる。
(A、B)は、Aが委員長、Bが書記であることを表している。

書記	A	B	C	D	E
委員長					
A		(A、B)	(A、C)	(A、D)	(A、E)
B	(B、A)		(B、C)	(B、D)	(B、E)
C	(C、A)	(C、B)		(C、D)	(C、E)
D	(D、A)	(D、B)	(D、C)		(D、E)
E	(E、A)	(E、B)	(E、C)	(E、D)	

よって、求める場合の数は 20通り

- 10 次の [] にあてはまるものをかき入れなさい。

(1) さいころを1回投げるとき、目の出方は全部で [6] 通りある。

(2) 2枚の硬貨A、Bを投げるとき、A、Bの表、裏の出方は
{表、表}、{ [表] 、 [裏] }、{裏、表}、{裏、裏}
の4通りある。

(3) A、B、Cの3人が一列に並ぶとき、その並び方は
A-B-C、A-C-B、B-A-C、
B-C-A、C-A-B、[C] - [B] - [A]
の6通りある。

(4) A、B、Cの3人から2人を選ぶとき、その選び方は

AとB、AとC、[B] と [C]

の3通りある。

解説

(1) さいころを1回投げるとき、目の出方は全部で6通りある。

(2) 2枚の硬貨A、Bを投げるとき、A、Bの表、裏の出方は
{表、表}、{表、裏}、{裏、表}、{裏、裏}
の4通りある。

(3) A、B、Cの3人が一列に並ぶとき、その並び方は
A-B-C、A-C-B、B-A-C、
B-C-A、C-A-B、C-B-A
の6通りある。

(4) A、B、Cの3人から2人を選ぶとき、その選び方は
AとB、AとC、BとC
の3通りある。